

「いちのせき市民フェスタ20」における 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン 【一般来場者向け部分のみ抜粋】

<基本的な考え方>

「いちのせき市民フェスタ」は主催者企画もありますが、基本的には参加団体が各々展開するブースを来場者を楽しんでもらうというスタイルのイベントです。そのため、主催者がどれだけ感染対策を徹底しても、各ブースや来場者の対策が十分でないと、感染のリスクは下げられません。そこで、感染対策を大きく3つに分けて考えていきます。

- ① 主催者としての対策
- ② 各参加団体におけるブース毎の対策
- ③ **来場者に要請する対策協力**

いずれの対策においても、**自己への感染を回避することはもちろんですが、他人に感染させないようにすることが重要です。**いわゆる「**3密の回避**」が大原則ですが、上記③に関するその他具体的対策を以下に示します。ご理解とご協力をお願いいたします。

1、受付(ドライブスルー形式)での各種協力

①受付の通過への協力

必ず通過しなければいけない場所にドライブスルー形式の総合受付を設置。受付での指示や入場制限にご協力いただけない場合には入場できません。

②来場者リスト作成への協力

会場内で感染者が発生した際に保健所へ共有するために、来場者の氏名及び連絡先をリスト化します。車内全員分の氏名・連絡先の申告にご協力いただきます。

③検温およびマスク装着確認への協力

車内全員の検温およびマスク装着(3歳以上)の確認を行います。一人でも応じない人がいる場合には入場できません。また、一人でも37.5以上の発熱または平熱比1度超過の人がいた場合も入場できません。

3、飲食・休憩等に関して

①最小限の休憩スペースへの理解

飲食時の飛沫・接触感染を予防するため、来場者が交わるような飲食・休憩スペースは最小限にとどめています。ご理解をお願いします。

②ピクニックシート等の活用への協力

①に関連し、飲食の際には会場内の空いている場所にピクニックシートを広げるなどし、各自で完結した飲食スペースを確保してください。シートを広げても良い場所は右の表示を目印にしてください。※会場内でもピクニックシートを販売しています。

③ゴミの適正管理および持ち帰りの徹底

感染予防の観点で会場内にはゴミ箱を設置していません。来場者には受付にて2人に1枚程度の割合となるようにゴミ袋を配布しますので、飲食時に発生したゴミはその袋を利用し、持ち帰りをお願いします。なお、鼻水、唾液などがついたゴミは出来る限り密閉して管理するよう意識してください。

2、会場内での各種協力

①咳エチケット、マスク着用の徹底

会場内でも原則マスク着用(3歳以上)です。熱中症予防の観点ではずす場合には、周囲との距離をしっかりと確認してください。

②こまめな手指の消毒、手洗いへの協力

手指消毒液は、各エリアに設置するほか、各ブースにも携帯用の消毒液を配布しています。ブースやエリアを移動するたびに手指消毒を行っているほか、石鹸による手洗いが可能な場所も数か所ありますので、特に飲食の前には石鹸による手洗いをお願いします。

※目の粘膜等からも感染するため、顔を触る行為は極力さけるよう意識しましょう。

目・口・鼻をさわらない



③ブース毎のリスト作成への協力

受付時に来場者全員に整理番号の書かれたリストバンドを配布します。体験等が発生するブースにおいては、参加者の整理番号を控え、イベント終了後にリスト化しますので、リストバンドの装着および提示への協力をお願いします。

飲食休憩 エリア

隣のグループとの
距離を最低1mは
あけてください
(2m推奨)

